



さつま町SC事務局だより

『平成30年5月号』



発行：公益社団法人さつま町シルバー人材センター ☎0996-52-3363

注)「SC」はシルバー人材センター、「県シ連」は鹿児島県シルバー人材センター連合会、「全シ協」は全国シルバー人材センター事業協議会、「高齢法」は高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。

30年度は「安全就業強化年度」 ”安全はすべてに優先する”で事業推進

風薫る五月、会員各位におかれましてはご健勝のことと拝察いたします。

さて、先月27日に第1回理事会を開催しました結果、本年度は「安全就業強化年度」として就業中の事故防止に全力を挙げて取り組むことになりました。

これまでもお知らせしましたが、29年度の就業中の事故は10件で、統合合併以来ワースト2位という不名誉な実績でした。中には、派遣事業労働災害に対する川内労働基準局の行政指導も入り、厳しい対応策を求められました。派遣元(さつま町SC)及び派遣先事業所にとって大変遺憾な実態であるとともに、長い年月をかけて築き上げた信用・信頼の失墜ということにもつながります。

ご承知のとおり、SCは高度の公共性・公益性を保持または発揮しなければならない団体ですので、就業中の事故や重篤事故が頻繁にあるようでは、その性格に値しないということになります。

地域社会の労働力不足の中、SCへの依頼度が高まり就業機会が増えることから、必然的に事故等のリスクも高まることとなりますが、安全就業・適正就業はSCの基本であり、特に高齢者の就業環境を構築するためには最優先事項であります。

5月26日(土)の平成30年度定時総会であらためて周知をいたしますが、本日、今から会員一人ひとりが細心の注意を払っての就業に取り組んでくださるよう、切にお願いいたします。



1 新会員、退会者紹介

会員一人一会員確保奨励事業をパワーアップ

4月号発行以降に3人の新規入会と1人の退会があり、現在会員数273人です。

3月末に多数の退会者があったため、4月から1年間かけて会員を取り戻すことになる訳ですが、第1次中期計画の30年度末の目標数は288人を目指しています。その差15人ですが来年度末退会者を考慮しますと、後25人以上の確保が必要です。

そこで、30年度は再度、会員増を達成するために、まずは会員一人一会員確保奨励事業(新規会員を紹介した会員に対しての報奨品授与事業)をパワーアップして進めたいと思います。

※ 新規会員紹介者への報奨品を2倍(チップソー1枚を2枚・町指定ごみ袋20枚入り3袋を6袋)としますので会員確保・拡大について、特段の取り組みをお願いします。

《新規入会者》 よろしくお願ひします。

	氏名	地域班(公民会)	年齢	性別	入会年月日
1	福成 広樹	柏原・紫尾班(大願寺)	65	男	H30.4.18
2	福島 克代	佐志班(前目)	65	女	H30.4.18
3	町野 政行	柏原・紫尾班(市場)	65	男	H30.4.18

《会員一人一会員確保ケース紹介》

紹介会員	新規入会会員
上川畑 修(柏原・紫尾班)	福成 広樹(柏原・紫尾班)

上川畑さんにはチップソーを贈ります。皆さんも新規会員を紹介してゲットしてください。

《退会者》 ご苦勞様でした。ありがとうございました。

	氏名	地域班	年齢	性別	退会月日
1	前園 恭子	神子・鶴田班	62	女	H30.4.6



2 5月の入会説明会は15日(火)です！



5月の入会説明会は、第3火曜日の15日(火)、9時からセンターで行いますので、周知啓発方をお願いします。

なお、4月号にも掲載しましたが、最近、派遣事業が増加し、刈払機やチェンソーなどを持っていなくても就業の機会があります。また、就業内容及び条件次第では、入会即就業の場合もありますので、心あたりの方がありましたらお知らせの上、入会をお勧めください。

3 H29 年度事業実績速報

平成29年度の事業実績は下表のとおりでした。

会員数は残念ながら3年連続の増加となりませんでした。契約金額は受託事業、派遣事業ともに前年度を上回る良好な実績を納めることができました。特に派遣事業は、高齢法や労働者派遣法の改正及び地域社会の全体的な労働力不足の影響が顕著に表れ、対前年度受託件数114.5%、契約金額117%、就業延人員122.8%と大きく上回りました。

これもひとえに会員の皆様の献身的な活動の賜であるとともに、地域社会のSCへの信用・信頼の表れでもあります。会員の皆様にあらためて感謝を申し上げます。

このように事業実績が大きく伸びる中、会員数が横ばいから微増という現状では、結果的に需要と供給がアンバランスで会員不足という状況になっています。SCの基盤は会員確保と就業機会の拡大が2本柱ですが、どちらかと言うと一番の課題は「会員確保」です。

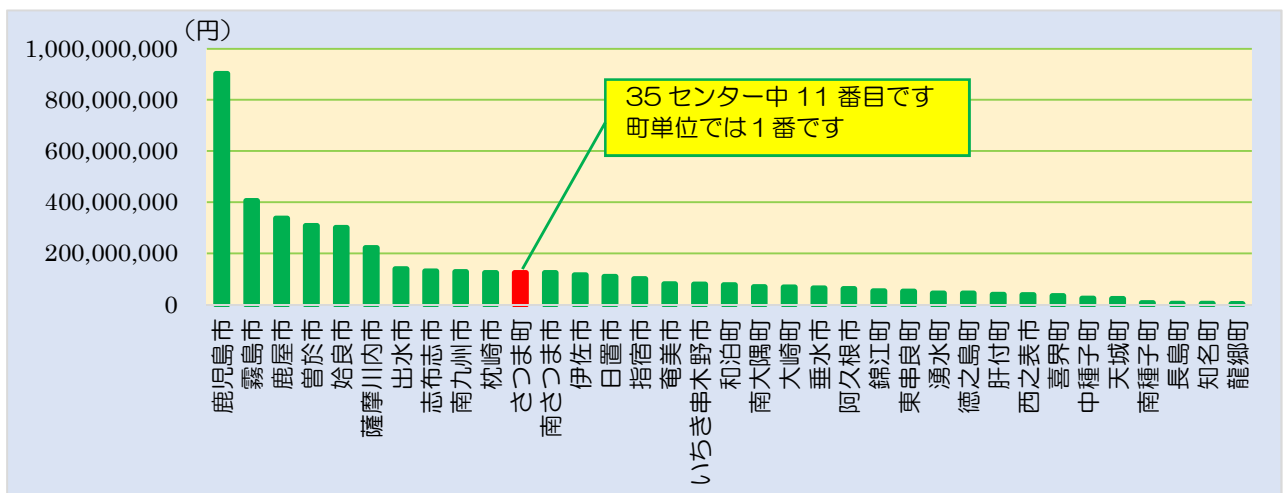
会員273人と職員7人で一体となって会員の確保を図りましょう。

《H29 年度さつま町 SC 事業実績 (表1)》

	区 分	平成29年度	平成28年度	対28年度比
受託事業 (請負)	会 員 数	265人	271人	97.8%
	受 託 件 数	3,312件	3,259件	101.6%
	契 約 金 額	123,378,723円	118,373,844円	104.2%
	就業実人員A	232人	237人	97.9%
	就業実人員B (*派遣含む)	274人	261人	105.0%
	就業延人員	24,732人	22,908人	108.0%
	就 業 率 A	87.5%	87.5%	100.0%
就 業 率 B (*派遣含む)	103.4%	96.3%	107.4%	
労働者 派遣事業	登録会員数	185人	190人	97.4%
	受 託 件 数	285件	249件	114.5%
	契 約 金 額 等	41,849,871円	35,771,362円	117.0%
	就業延人員	6,659人	5,424人	122.8%

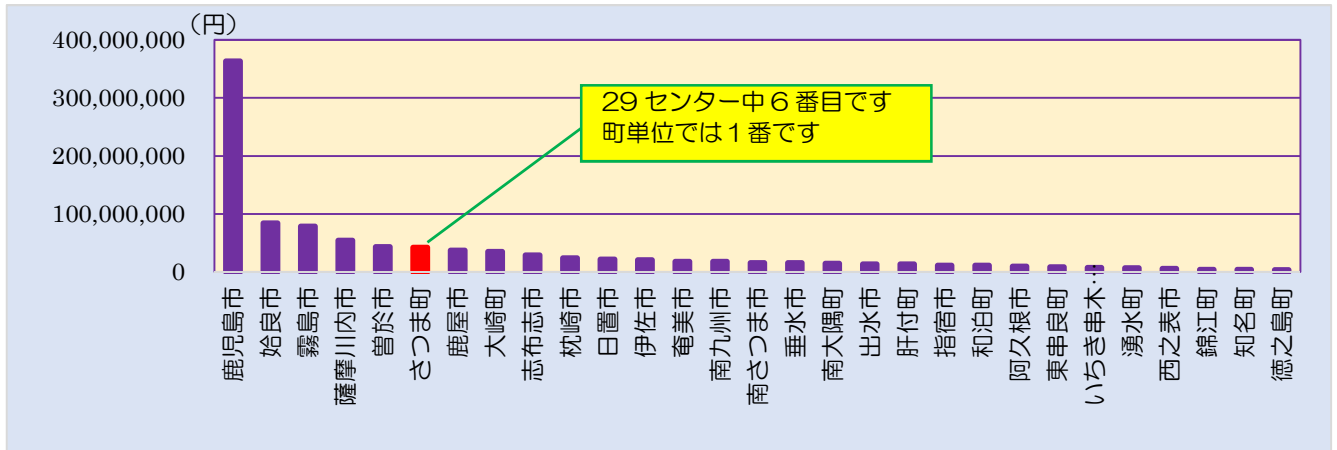
当センターの受託事業(請負)実績を、県下35センターと比較してみると、次のような状況になります。地方自治体の規模も大小ありますが、我がセンターの位置、いかが思われますか？

《H29 年度県内 35SC 受託事業 (請負) 実績の比較グラフ》



《H29 年度県内 29SC 労働者派遣事業実績の比較グラフ》

労働者派遣事業は県下 29 センターが実施していますが、表 1 の当センターの実績は次のとおり良好な位置にあります。



4 H30 年度会費と会員登録事項について (再掲)

30 年度会員会費は地域班会の際に徴収するとともに、その後も事務所で随時載っていますが、未納の方につきましては、定時総会等準備の都合上、事務所の方へできるだけ早めの納入をお願いします。また、会員の登録事項(氏名、住所、電話番号、配分金受取り郵貯口座など)に変更がありましたら事務所までご報告ください。

5 町の特定健診・長寿健診を受けましょう！ (再掲)

安全就業は健康づくり・健康の確認から！ 自分のために、大切な人のために、町の特定健診又は長寿健診を受けてください。

派遣事業のバス運転業務、ホテルや病院の厨房補助業務等は、就業の条件として健康診断書の提出が求められます。この健康診断書については、町の特定健診又は長寿健診の結果表でも認められる場合もあります。町の健診結果表で足りない検査については、別途、病院で追加検査を受けることで当該検査料金のみになり割安になりますので、まずは町の健診を受けておいてください。

なお、町広報紙 4 月号に健診日程が掲載されていますので、確認の上受診してください。詳しくは、役場保健福祉課健康増進係にお問い合わせください。



特定健診	無料	国民健康保険被保険者 40 歳～74 歳
長寿健診	無料	後期高齢者医療被保険者 75 歳以上

6 30 年度定時総会 5/26(土)開催 日程確保を！ (再掲)

平成 30 年度定時総会の予定日をお知らせします。詳細には後日、正式案内文書で通知しますので、日程の確保をお願いします。

事業の成功か否かの判断は、出席者数によるところが大きいです。また、定時総会の出席は会員の権利と義務です。したがって、会員全員の出席をお願いいたします。

全員集合

平成 30 年度定時総会・会員互助会総会
5 月 26 日(土)、午前 9 時開会、宮之城ひまわり館



☆お弁当、お茶、粗品を準備して待っています。

☆お楽しみ抽選会で、焼酎、チップソー、町指定ゴミ袋、作業服(エプロン等)、その他たくさんの景品が当たります。

7 草刈り本番！ 飛散防止ネットを使って安全確保を！

草刈りシーズン到来です。反面、事故等のリスクも高まりますので十分注意してください。

刈払機作業中の事故で一番多いのが、小石等の飛散による車や家屋のガラス破損事故です。通りがかりの車、数十メートル離れた駐車中の車のガラス破損など、“まさか”と思われる事故が実際起きています。

事故後の検証によると、ほとんどの事故が事前に適切な対応策を取っておけば防げたものです。100%の事故回避は無理だとしても、安全性は確実に高まります。

よって、この度、センターで飛散防止ネットを3組購入しました。昨年度、県シ連から提供された2組と合わせて5組がありますので活用の上、就業中の事故防止を図ってください。

※※ 使用の際は事務所配置の貸出簿に必ず記入し、職員の確認を貰ってください。※※

<p>新規購入 No.1</p> <p>アルミ製,分解 組立式 キャスター付</p> <p>重量 6.6 kg</p> <p>幅 270 cm×高さ 180 cm (折りたたみ時,幅 135 cm)</p> <p>二人一組で移動しながら作業できるタイプ</p>		<p>新規購入 No.2</p> <p>アルミ製,分解 組立式 キャスター付</p> <p>重量 5.2 kg</p> <p>幅 210 cm×高さ 150 cm (折りたたみ時,幅 105 cm)</p> <p>二人一組で移動しながら作業できるタイプ</p>	
<p>新規購入 NO.3</p> <p>塩化ビニール製 分解組立式</p> <p>重量 2.5 kg</p> <p>幅 200 cm×高さ 200 cm</p> <p>二人一組で移動しながら作業できるタイプ</p>		<p>県シ連提供 2組保有</p> <p>アルミ製,分解 組立式</p> <p>幅 5.4m 高さ 1.8m</p> <p>三脚支柱を3本組み立ててネットを引っ掛けるタイプ、持ち手不要（組立と移動が若干面倒）</p>	

8 熱中症見舞金制度のお知らせ



**ご用心！
高齢者の
熱中症**

会員の皆さんの万が一の補償の備えとして、安心できる熱中症見舞金制度に加入しています。（シルバー保険では対象にならないため）

もし、熱中症になられたら事務所に報告の上、有効に使ってください。

対象：就業中等の熱中症（受託事業就業中、就業のための通常経路の往復中、SC主催の会議等及び通常経路の往復中、SC主催のボランティア活動中及び通常経路の往復中の熱中症）

※ 見舞金請求の原因となる会員の傷病が熱中症であることについてSCで確認できれば医師の診断書は不要です。

※ もし、熱中症になられたら楽観視されずに静養とリフレッシュも兼ねて1泊以上入院してください。その際は事務所にご連絡ください。

見舞金の種類	見舞金額
通院加療見舞金（日帰り入院含む）	5千円
入院見舞金（1泊2日）	3万円
入院見舞金（2泊3日）	5万円
死亡見舞金	10万円